

統計数理

特集「極値理論」論文募集のお知らせ

★この特集への投稿は締め切りました★

統計数理研究所の和文誌、[「統計数理」](#)の第52巻第1号（2004年6月発行）に、「極値理論」に関する特集を企画しています。

本特集について	<p>極値理論は、ある期間またはある領域における最大値または最小値の予測をするために、古くから工学を中心に多くの分野で研究され応用されてきました。各分野における現実問題の解決要求が研究者を刺激し新しい理論や手法が生まれ出され多くの分野に浸透してきました。</p> <p>最近では、国際的な研究集会が定期的開催され多くの専門分野からの参加者で賑わっています。また、1998年には専門雑誌 <i>Extremes</i> (Kluwer)が創刊されました。「特集・極値理論」では、国際的な研究動向を展望するとともに我が国におけるこの分野への貢献を整理し、新しい理論や応用分野を提案すること及びこの分野の全体像を明らかにしたいと思っています。</p> <p>極値理論に関する、観測データ、データ解析法、各分野（水文学、海岸水理学、信頼性、腐食工学、建築工学、経済学等）における理論と応用、確率過程における理論、歴史等についての投稿を期待します。</p> <p style="text-align: right;">オーガナイザー 高橋倫也（神戸商船大学）</p>	
論文の種別	<p>「統計数理」投稿規定をお読み下さい。「原著論文」のほか、「総合報告」「研究ノート」「研究詳解」「統計ソフトウェア」「研究資料」があります。</p> <p>（注）いずれについても査読者が付きます。</p>	
投稿締め切り	<p>2003年7月31日</p> <p>投稿の際には、特集「極値理論」に対する投稿である旨と、論文の種別を明記してください。</p>	
掲載予定号	「統計数理」第52巻第1号（2004年6月発行予定）	
投稿先	〒106-8569 東京都港区南麻布 4-6-7 文部科学省 統計数理研究所 編集室	
問い合わせ先	「統計数理」編集委員 志村 隆彰 tel : 03-5421-8731, e-mail : shimura@ism.ac.jp	<ul style="list-style-type: none">この特集の投稿についてご質問がある方は、遠慮なく上記へお問い合わせ下さい。投稿を予定されている方は早めにお知らせいただければ幸いです。

